

立命化友会 2012 年度第 2 回幹事会議事録

2013 年 2 月 24 日

朱雀キャンパス（多目的室）

出席者 23 名、委任状 60 通

1. 第 1 回議事録承認 資料 1（北尾会長）→承認

2. 2012 年度事業中間報告 資料 2（澤村氏）

3. 2012 年度会計報告と補正予算

2012 年度会計報告 資料 3（白石氏）

報告とともに予算額を超える支出について説明。今後の運用方法について以下の提案がなされた。予算額を超える支出が必要になる場合は会長に許可を得た上で行う。幹事会にて事後報告する。ただし将来的には会則をそのように変更する必要がある。

印刷費の超過について：カラー印刷に変更したため。

事業等補助費について：チアリーダーの招待費と懇親会費を負担するため予算額を超えた。

予備費より印刷費と事業等補助費に充填することについての運用方法について意見交換：

意見①予算額を超えた執行があっても小額で説明がつけば予算額自体を変更する必要が無い。（同様複数）

意見②執行額が予算額を超えては行けない。どんぶり勘定になりかねない。認められた当初方針が幹事会を経ずにかわる可能性がある。事後でも幹事会で認める必要がある。補正予算として帳尻合わせをする。（同様複数）

→会長提案で、意見②のように幹事会にて補正予算にて調整することで承認。

4. 薬学部の手費代理徴収の了解について 資料 4-1、4-2（北原氏）→承認

5. 各種委員会の件

企画運営委員会（伴野氏）：各種クラブの活動状況が報告された。

ニュース編集委員会（金川氏）：ニュース編集の活動状況が報告された。

意見①ニュースの発行・発送時期を 1 月にすれば幹事会や企画イベントの詳細案内が可能となるのでは？（中村氏）

→次回ニュース編集委員会の審議事項とする。

6. 会設立 30 周年記念事業（北尾会長）

提案：次回総会時に記念事業をする。（例：20 周年は記念誌を発行。）

7. 応化会基金の使途検討（北尾会長）

6. 7. に関する小委員を作ってはどうか？（学内 2 名、学外 3 名）

薬学部学生が初めて会員になる年なので、それらも意識した取り組みも大事（谷口氏）。

BKC 開設 20 周年の年でもある。関係付けたイベントにする事もできる（谷口氏）。

→会長指名で小委員会メンバー（学内 2 名、学外 3 名）を決定する事で承認。次回幹事会で内容を議論できると良い。

8. 次回幹事会 候補日① 6 月 23 日、② 30 日、③ 16 日

場所 朱雀キャンパス